

1. 以下の問いに答えよ.

(1) 次の微分方程式を解け.

(1-1) $y' + y = 3$

(1-2) $y'' + 2y' - 3y = 3x^2$

(2) 広義積分 $\int_0^{\infty} x e^{-2x} dx$ の値を求めよ.

(3) 全微分可能な関数 $z = f(x, y) = \tan^{-1}\left(\frac{y}{x}\right)$ について次の問いに答えよ.

(3-1) $(x, y) = (1, \sqrt{3})$ における z の全微分を求めよ.

(3-2) z 上の点 $(1, \sqrt{3}, \frac{\pi}{3})$ における接平面の方程式を求めよ.

(4) $f(x, y) = \sin x + \sin y + \sin(x + y)$ の極値を求めよ.

ただし, $0 < x < \pi$, $0 < y < \pi$ とする.

2. 以下の問いに答えよ.

(1) 次のベクトルに関する問いに答えよ. ただし, i, j, k は基本ベクトルである.

(1-1) ベクトル $\mathbf{a} = 3\mathbf{i} - \mathbf{j} + 2\mathbf{k}$ と $\mathbf{b} = 2\mathbf{i} - 3\mathbf{j} + 2\mathbf{k}$ に垂直で, 大きさが 4 のベクトル \mathbf{c} を求めよ.

(1-2) 座標 $(-2, 1, -3)$ の点 P に作用する力を $\mathbf{F} = 2\mathbf{i} + 3\mathbf{j} - \mathbf{k}$ とするとき, 座標 $(2, -1, 4)$ の点 Q 周りの \mathbf{F} のモーメントを求めよ.

(1-3) ベクトル $\mathbf{a} = 2\mathbf{i} - \mathbf{j} + 3\mathbf{k}$, $\mathbf{b} = 3\mathbf{i} - 2\mathbf{j} + 4\mathbf{k}$, $\mathbf{c} = 3\mathbf{i} - \mathbf{j} - 2\mathbf{k}$ を 3 辺とする四面体の体積を求めよ.

(2) 次の連立方程式

$$\begin{cases} 2x_1 + 2x_2 + x_3 + 4x_4 + 4x_5 = 1 \\ x_1 + 3x_2 + 3x_3 + 9x_4 + 3x_5 = -1 \\ \quad x_2 + x_3 + 3x_4 + 3x_5 = 2 \\ 3x_1 + x_2 + \quad \quad + 5x_4 + x_5 = -10 \end{cases} \quad [2-1]$$

について, 以下の問いに答えよ.

(2-1) 連立方程式[2-1]が解を持つことを rank (階数) を用いて説明せよ.

(2-2) 連立方程式[2-1]の解の自由度を示し, 解を求めよ.

(3) 次の方程式[2-2]について, 以下の問いに答えよ.

$$15x^2 + 2\sqrt{3}xy + 13y^2 = 48 \quad [2-2]$$

(3-1) 方程式[2-2]は以下のように行列で表現できる. 行列 A を示せ.

$$(x \ y)A \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = 48$$

(3-2) 行列 A は直交行列 P により対角化できる. 直交行列 P を求めよ.

(3-3) 方程式[2-2]の標準形を求めよ.

(3-4) 方程式[2-2]と問(3-3)で求めた標準形はどのような関係にあるか, 図示して説明せよ.